



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 日本電子株式会社

上場取引所 東

コード番号 6951 URL <https://www.jeol.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 大井 泉

問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略室長 (氏名) 塩田 将司

TEL 042-543-1111

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日

2020年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	49,388	3.4	2,468	68.3	2,870	42.6	1,932	57.2
2020年3月期第2四半期	51,112	9.4	1,467	49.8	2,013	13.3	1,229	11.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,387百万円 (127.8%) 2020年3月期第2四半期 1,048百万円 (29.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	40.00	
2020年3月期第2四半期	25.45	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	136,723	46,893	34.3	970.52
2020年3月期	136,788	45,080	33.0	933.07

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 46,893百万円 2020年3月期 45,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		12.00	24.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,000	7.0	5,100	27.5	5,500	23.6	3,800	29.1	78.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	48,857,800 株	2020年3月期	48,857,800 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	539,522 株	2020年3月期	544,240 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	48,316,291 株	2020年3月期2Q	48,313,651 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社の取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2020年11月27日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。第2四半期決算補足説明資料は、第2四半期決算説明会開催日後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期が見通せず、景気の先行きは極めて不透明な状況が続いています。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Triangle Plan 2022」(2019年度～2021年度)に掲げる重点戦略を強力に推進し、当中期経営計画期間のみならずそれ以降の更なる成長に向けた次の打ち手を実行することにより企業価値の向上および経営基盤の強化を図りつつ、受注・売上の確保に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は49,388百万円(前年同期比3.4%減)となりました。損益面におきましては、営業利益は2,468百万円(前年同期比68.3%増)、経常利益は2,870百万円(前年同期比42.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,932百万円(前年同期比57.2%増)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

① 理科学・計測機器事業

新型コロナウイルス感染症の影響により走査電子顕微鏡を中心とした民需の引合いが低い水準にとどまり、売上高は減少しました。

この結果、当事業の売上高は30,109百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

② 産業機器事業

電子ビーム描画装置を中心に、受注・売上が堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は12,025百万円(前年同期比7.8%増)となりました。

③ 医用機器事業

海外における生化学自動分析装置の売上が増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響で健康診断等における血液検査が減少したことにより、全体として売上高が低い水準にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は7,253百万円(前年同期比12.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から65百万円減少し136,723百万円となりました。主なものとしては、現金及び預金が1,385百万円、受取手形及び売掛金が6,480百万円減少し、たな卸資産が5,668百万円、土地が1,776百万円、建設仮勘定が1,845百万円増加しております。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から1,878百万円減少し89,829百万円となりました。主なものとしては、長期借入金が7,270百万円増加し、社債が2,643百万円、支払手形及び買掛金が1,950百万円、短期借入金が1,757百万円、電子記録債務が1,226百万円減少しております。

一方、当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金の増加に伴い46,893百万円となりました。以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は1.3ポイント増加し34.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、12,135百万円となり、前連結会計年度末より1,896百万円減少しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の増加は662百万円(前年同期は2,963百万円の資金の増加)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加、たな卸資産の増加があったものの、仕入債務の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の減少は5,686百万円(前年同期は1,134百万円の資金の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の増加は3,097百万円(前年同期は2,168百万円の資金の減少)となりました。これは主に長期借入による収入の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月27日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,425	13,040
受取手形及び売掛金	30,965	24,484
商品及び製品	11,815	13,075
仕掛品	38,775	43,010
原材料及び貯蔵品	2,629	2,802
その他	4,745	3,727
貸倒引当金	△321	△263
流動資産合計	103,036	99,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,190	6,241
機械装置及び運搬具(純額)	1,193	1,157
工具、器具及び備品(純額)	4,938	4,567
土地	1,771	3,548
リース資産(純額)	574	482
建設仮勘定	617	2,463
有形固定資産合計	15,286	18,460
無形固定資産		
のれん	2,953	2,595
その他	2,289	2,244
無形固定資産合計	5,243	4,839
投資その他の資産		
投資有価証券	7,116	7,972
その他	6,094	5,567
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	13,203	13,532
固定資産合計	33,732	36,832
繰延資産	18	11
資産合計	136,788	136,723

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,575	10,625
電子記録債務	10,597	9,370
短期借入金	13,491	11,734
1年内償還予定の社債	1,886	2,836
未払法人税等	1,651	897
前受金	12,431	12,373
賞与引当金	1,457	1,456
その他	13,358	11,347
流動負債合計	67,451	60,642
固定負債		
社債	3,126	483
長期借入金	9,357	16,628
役員退職慰労引当金	33	26
役員株式給付引当金	239	290
退職給付に係る負債	9,462	9,385
資産除去債務	320	320
その他	1,714	2,052
固定負債合計	24,256	29,187
負債合計	91,707	89,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,037	10,037
資本剰余金	9,914	9,914
利益剰余金	27,089	28,437
自己株式	△1,068	△1,058
株主資本合計	45,973	47,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,296	2,844
繰延ヘッジ損益	71	—
為替換算調整勘定	△1,965	△2,120
退職給付に係る調整累計額	△1,296	△1,162
その他の包括利益累計額合計	△893	△437
純資産合計	45,080	46,893
負債純資産合計	136,788	136,723

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	51,112	49,388
売上原価	31,307	29,170
売上総利益	19,804	20,217
販売費及び一般管理費		
研究開発費	3,712	3,931
その他	14,625	13,816
販売費及び一般管理費合計	18,337	17,748
営業利益	1,467	2,468
営業外収益		
受取利息	17	20
受取配当金	69	67
受託研究収入	40	27
為替差益	—	113
持分法による投資利益	769	162
その他	221	186
営業外収益合計	1,119	578
営業外費用		
支払利息	67	81
売上債権売却損	5	3
為替差損	453	—
その他	46	91
営業外費用合計	573	176
経常利益	2,013	2,870
特別利益		
固定資産売却益	17	55
特別利益合計	17	55
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	26	17
投資有価証券評価損	50	13
特別損失合計	77	31
税金等調整前四半期純利益	1,953	2,895
法人税、住民税及び事業税	533	799
法人税等調整額	191	163
法人税等合計	724	962
四半期純利益	1,229	1,932
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,229	1,932

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,229	1,932
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	547
繰延ヘッジ損益	△1	△71
為替換算調整勘定	△323	△86
退職給付に係る調整額	194	134
持分法適用会社に対する持分相当額	△83	△68
その他の包括利益合計	△181	455
四半期包括利益	1,048	2,387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,048	2,387
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,953	2,895
減価償却費	1,452	1,717
のれん償却額	184	295
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△194	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17	58
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△9	△6
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	67	50
固定資産除売却損益 (△は益)	9	△37
投資有価証券評価損益 (△は益)	50	13
受取利息及び受取配当金	△86	△88
支払利息	67	81
売上債権売却損	5	3
売上債権の増減額 (△は増加)	6,330	6,458
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,447	△5,377
仕入債務の増減額 (△は減少)	△108	△3,278
その他	1,657	△658
小計	3,950	2,125
利息及び配当金の受取額	93	88
利息の支払額	△67	△89
売上債権売却による支払額	△5	△3
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,008	△1,458
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,963	662
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,091	△5,222
有形固定資産の売却による収入	27	91
無形固定資産の取得による支出	△48	△151
子会社株式の取得による支出	△70	—
その他	48	△404
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,134	△5,686
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,138	△3,091
長期借入れによる収入	4,000	10,651
長期借入金の返済による支出	△3,000	△2,040
社債の償還による支出	△255	△1,693
配当金の支払額	△584	△584
その他	△189	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,168	3,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	△352	29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△691	△1,896
現金及び現金同等物の期首残高	9,261	14,032
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,570	12,135

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,690	11,155	8,266	51,112	—	51,112
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	31,690	11,155	8,266	51,112	—	51,112
セグメント利益又は損失 (△)	△436	3,199	836	3,599	△2,131	1,467

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△2,131百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,131百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,109	12,025	7,253	49,388	—	49,388
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	30,109	12,025	7,253	49,388	—	49,388
セグメント利益又は損失 (△)	△288	4,064	737	4,513	△2,045	2,468

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△2,045百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,045百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。